



# 議会だより

## ひだか川

No. **60**

令和3年5月1日発行

発行／日高川町議会

住所 和歌山県日高郡日高川町土生160番地

TEL. 0738-22-9504

FAX. 0738-22-2093

E-mail : gikai@town.hidakagawa.lg.jp



第1回臨時議会

第1回定例議会

中津支所周辺

- こんな質疑を行いました …………… 2
- 一般質問（5名登壇） …………… 8
- 請願・陳情等の審査 …………… 14

紙面のご案内



# こんな質疑を行いました



2月17日に第1回臨時議会が開かれ、専決処分案件3件、補正予算1件が提出され、すべて原案のとおり可決しました。

3月8日から3月19日まで第1回定例議会が開かれ、人権擁護委員の推薦2件、条例の一部改正・制定4件、新町まちづくり計画の変更1件、補正予算3件、当初予算11件が提出され、全て原案のとおり可決しました。

所管の常任委員会に付託された請願1件を採択し、意見書を提出しました。

議会からは会議規則の一部改正を提出し、可決しました。

一般質問は、5議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

## 第1回臨時議会

●令和2年度一般会計補正予算(第9号・専決処分)

歳入歳出予算にそれぞれ1654万8千円を増額し、予算総額をそれぞれ108億389万3千円とするものです。

内容は、水道料金基金本の減免措置及び飲食店に対する集落排水使用料の減免措置を、今年1月から3月まで延長するための予算を各特別会計に繰り出すものです。(賛成全員)

●令和2年度下水道事業特別会計補正予算(第3号・専決処分)

118万8千円を減額し、その相当額を一般会計から繰り入れるものです。

内容は、下水道使用料の減免措置を1月か

ら3月まで延長するものです。(賛成全員)

問 集落排水事業加入事業所だけの減免となれば平等ではない。  
答 直接影響を受け厳しい状況にある飲食店に限る。

●令和2年度水道事業会計補正予算(第3号・専決処分)

1446万円を減額し、その相当額を営業外収益の他会計補助金として収入するものです。

内容は、水道料金の減免措置を1月から3月まで延長するものです。(賛成全員)

●令和2年度一般会計補正予算(第10号)

歳入歳出予算にそれぞれ180万1千円を増額し、予算総額をそれぞれ108億569万4千円とするものです。

内容は、ワクチン接種に係る管理システムの改修費用及び相談センターの設置運営や65歳以上の方への接種案内通知に係る費用です。(賛成全員)

問 接種を受けない方について差別が起きるのではないか。  
答 コロナ差別が起きないように啓発を十分していく。

問 接種順位のあり方について。  
答 まず、集団接種で始める。

方について。

問 医療従事者から先行接種となるか。  
答 日程も含め、どのような接種の方法でするのか。

問 ファイザー社製のワクチンの管理と使用方法について。  
答 ワクチンの管理は役場がやり、役場が接種会場へ持つて行く。



職員によるワクチン接種リハーサル

第1回定例議会

●議会議規則の一部改正

議会への欠席事由を整備し、出産については産前・産後の欠席期間を規定するものです。

また、議会への請願手続きについて、請願者の押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改めるものです。  
(賛成全員)

●人権擁護委員の推薦につき意見を求める件

川口博史さん(和佐)と奥村彩乃さん(川原河)の推薦に同意しました。  
(賛成全員)

●職員の給与に関する条例の一部改正

人事院規則の一部改正に伴い、防疫業務手当を新たに整備し、また、介護支援専門員の雇用により、行政職給

料表の改正を行うものです。  
(賛成全員)

**問** 防疫業務と作業の内容についての想定は。

**答** 感染症患者が発生した場合に調査や移送、医療を想定している。

**問** 防疫作業では、豚熱のまん延を防止するため、イノシシの死体の運搬や埋設、消毒作業が想定される。

**問** 感染症に対応するマニュアルと必要となる予算は確保すべきでは。

**答** 鳥インフルエンザの訓練は毎年保健所の指導のもと行っている。豚熱の訓練には昨年参加している。各部署で持っているマニュアルの一つにして職員に示したい。

出動手当は予算化しているが、今後必要なものを予算化したい。

●国民健康保険税条例及び国民健康保険条例の一部改正

新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症の定義付けを行う改正です。  
(賛成全員)

**問** 新型コロナウイルスに感染した被保険者にかかる傷病手当金は、給与等の支払いを受けている被保険者が対象となっている。雇い主や個人事業者、フリーランスは受けられない。見舞金として処置をしている自治体がある。独自でやれないか。

**答** 本町の場合、農家や事業主等は対象とならない。手当金について、全国の自治体の対応を研究したい。

国

●介護保険条例の一部改正

第8期介護保険事業

計画の策定に伴い、保険料率等の改正を行うものです。内容は第1号被保険者の保険料基準月額を5710円から6500円に増額するものです。

また、新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症の定義付けを行うものです。  
(賛成9名)

**問** 介護サービスが増加しているため、介護保険料を引き上げなければならぬ。介護給付準備基金が目減りしている。積み増しておくべきでは。

**答** 準備基金を投入して保険料を抑えてきたのが現実だ。基金を積むためには一般会計からの繰り入れとなる。介護保険自体の負担の公平性を損なうことは原則できない。厚労省、会計検査院からも指摘

を受けている。

を

●占用料徴収条例の制定

行政財産及び普通財産の占用許可を受けようとする、総務省届出認定電気通信事業者に対する占用料の徴収に係る条例を新たに制定するものです。

現在考えられる徴収対象者は、関西電力送配電株式会社やN T T、株式会社Z T Vなどです。  
(賛成全員)

**問** 町民以外で町有地を占用している場合

の徴収はしないのか。  
**答** 工場の出入口などの占用はあるが、事務の負担を考えると、現在は電気通信事業者のみとしたい。

**問** 占用料は毎年徴収するのか。3年に1回の徴収ではないのか。また、設定する占用料は県と比較してどうか。

**答** 毎年占用の申請数に変動があるので、1年に1回の金額で徴収したい。

占用料の額は、県と同じ国交省の額で設定する。



町有地内の電柱



●新町まちづくり計画の変更

合併特例債の発行期限が法改正により、令和7年度まで延長されたことに伴い、新町まちづくり計画を変更し、合併特例債の発行を可能にすることで、将来の財政運営に柔軟性を持たせるものです。

(賛成全員)

**問** 町を活性化させるために、具体的にどのようなことに取り組んでいくのか。

**答** 人口をいかに維持していくか、町の魅力をどのようにつけていくかが具体的なこととなる。

この計画は、合併特例債を活用するためのものだ。

これまで、道路改修など合併による格差を埋めるための事業に活用してきた。

南山スポーツ公園とかテニスコート上屋の

整備にも活用してきた。合併16年。今後5年間でやるべき政策を検討すべきでは。

**答** 人口維持は必要なことだが、住む環境プラス就労の部分に違ったアプローチをかけていく。

**問** 小中学校の統合についてのビジョンとスケジュールが必要では。

**答** 全14校の小中学校運営協議会で、学校統合についての意見を出してもらった。地域の活性がなくなっていくとか、今後、児童・生徒数が減少していく中で、統合は避けられないなど、賛否両論があった。

学校運営協議会へ集約した意見を再度返し、新年度保護者に向けてアンケートを実施したい。

それを受けて地域住民の意見、アンケート

も考えたい。それらを基に総合的に判断して、統廃合について見極めていきたい。

●一般会計補正予算(第11号)

歳入歳出予算にそれぞれ1億7951万2千円を増額し、予算総額をそれぞれ109億8520万6千円とするものです。

主な内容は、国の予算が割り当てられた地

籍調査事業、テニスコート周辺整備工事、小学校7校の受変電設備設置工事等を計上するものです。

(賛成全員)

**問** 地籍調査の調査エリアと進捗については。

**答** 江川、和佐、上初湯川、初湯川、寒川の5地区を調査する。進捗率は90.7パーセントになる。

**問** 見川水路改良工



撤去予定の旧クラブハウス(テニスコート)

事は、NEXCOがやることで減額となったが、千津川地区の要望は満たせたのか。

**答** 今回、県道玄子小松原線より上流80メートル、下流70メートル、合計150メートルで予算を組み、工事着手していた。上流部80メートルをNEXCOが高速の排水路整備工事でおこなった。

**問** 森林環境譲与税の基金を活用しての多目的ヤード整備工事で減額されているが。

**答** 林道滝の上八斗蒔線沿いの土場として、集積場所、原木の仕分、集材機を設置するなどの多目的ヤードを2カ所整備する予定だったが、1カ所にまとめることができた。

**問** ひだか病院が赤字になるといふことで、大幅な補正をした。今回、国からコロナ対策

で医療機関への支援があった。経営状態はどうか。

**答** コロナで3月、4月、5月と患者が少なくなると、病院が経営難になった。構成団体を合わせて約3億円の負担金を増額した。その後、コロナ指定病院として、4床あった病棟を2階部分で増床した。空いている病床分に対し、国、県から補助金が10億円余り来た。経営も何とかもっている状況だ。

**問** 町の持続化支援金は、国の持続化給付金への上乗せとして支援している。

国は1回だけで終わるとしている。町の方向はどうか。

**答** 性格上、国の支援への上乗せとしている。今後の状況を見て、柔軟に対応したい。

●国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）

歳出内訳の変更のみで、一般被保険者療養給付費を減額し、一般被保険者療養費及び高額療養費を増額するものです。（賛成全員）

●介護保険事業特別会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算にそれぞれ8581万8千円を増額し、予算総額をそれぞれ14億1305万9千円とするものです。

介護サービス給付費及び高額介護サービス給付費を増額するものです。（賛成全員）

**問** 介護給付費が大幅に増えている。どのようなサービスが増えたのか。

**答** 特に増えたのは、介護老人保健施設のサービスが約4千万円、デイサービスで約2千

万円、認知症対応型グループホームで約1千万円で、サービスを受ける年齢層が増えてきたためである。

●令和3年度一般会計当初予算

予算総額は85億7000万円で、前年度当初予算に比べ、1億500万円減額の予算となっています。

主な内容は、人口維持対策としての若者定住促進新築住宅取得支援事業、町の魅力づくりとしてのかわべテニス公園屋内テニスコート周辺整備工事、新型コロナウイルスワクチン接種関連、コロナ感染拡大で大きく影響を受けている飲食店事業者への支援策として、飲食店のみで使用出来るプレミアム商品券の発行等の予算を計上しています。

（賛成全員）

○総務費

**問** 本町でのふるさと納税額はどれくらいか。また、業務委託先はどこか。

**答** 寄付額は昨年より1千万円上積みして、3118万3千円である。地場産品限定で3サイトと共通返礼品で3サイトに委託している。

**問** マイナンバーカードの取得率とその必要性は。

**答** 2月末現在での申請は、21.9パーセントである。いろいろな制度が整っていく中で必要性が生じてくると考える。

**問** 道成寺駅のトイレ設置は。

**答** 町単独で行うことはできないため、JRと御坊市に要望活動をしている。必要性は感じているが、前に進んでいないというのが実情である。



道成寺駅

**問** 御坊日高教育旅行誘致協議会負担金とゆめ倶楽部21との関連は。

**答** 県振興局が旗振り役となり、日高地域で修学旅行等の取り込みを図れないかということ、御坊日高教育旅行誘致協議会を設立した。そこへの負担金である。実際の活動は、紀州体験交流ゆめ倶楽

部に委託をする。本町のゆめ倶楽部21は解散し、紀州体験交流ゆめ倶楽部に加入する。

**問** シルバー人材センターへの運営助成金が減少している。今後の方針を聞く。

**答** 高齢者の仕事づくりに重きをおいた組織であり、生きがい対策と考えている。仕事の受注は増えてきてい

るが、町からの助成金は継続的に必要である。  
**問** 公用車は、リースと購入を合わせ、何台あるのか。車検は町内でおこなっているのか。  
**答** リース車は30台、買取車は100台である。長く乗った場合、買取車の方が安くなるため、最近はリース車を減らしている。車検は町内で行っている。

○民生費

**問** 高齢者見守りシステムの活用状況は。

**答** 現在の利用者は20人前後である。機器が古くなってきたり、こともあり、警備会社セコムに切り替えを進めている。

**問** 福祉バス・タクシー券の助成は。

**答** 免許の返納者が増えており、42万円増額している。該当者は1万5千円の券を一度に渡している。



○衛生費

**問** 新型コロナウイルススワクチンは、どの会社のスワクチンで、いつ接種できるのか。

**答** 1回目、2回目ともファイザー社製のワクチンを使用する。65歳以上の高齢者については、5月上旬に接種開始を予定している。

**問** 中山間地域等直接支払交付金に関して、集落協定が減少しているが、どの程度の減少か。また、農用地の維持に向け、対象区域の再編は考えられないか。

**答** 前回の4期から比べて10集落減少し、現在56集落の協定だ。広域化も一つの方法なので、農政局とも調整して行きたい。

**問** 土生地区農道改修詳細測量設計業務450万円について。

**答** 土生神社前から土生古垣内1号線までの狭い区間で、車の通行による生徒・児童の安全を考えたなかで拡幅工事を実施するもの。地元からも陳情を受けている。

**問** 遊休農地対策についての町の考えは。

**答** 高齢化により、非常に心配。担い手への集約や省力化作物の推奨が考えられるが、高齢の方や本業をお持ちの方でも作れるものを進めたい。

**問** 宿泊施設等指定管理の委託料7100万円に関して、コロナ禍が収まらない状況で、昨年と同額を計上している理由は。

**答** 当初の計画としての計上であり、決算の段階で指定管理者と一部補填の協議をした。

**問** 飲食店限定のプレミアム商品券と集団的な会食自粛の対応は。

**答** 商工会と調整し、プレミアム率50パーセントで、1万円分の商品券で1万5千円が使えるものを1千セット予定している。4月末に販売をはじめ、10月末まで使える計画である。

**問** 飲食店限定のプレミアム商品券と集団的な会食自粛の対応は。

**答** 飲食店限定のプレミアム商品券と集団的な会食自粛の対応は、



**問** 飲食店限定のプレミアム商品券の内容は。

**答** 商工会と調整し、プレミアム率50パーセントで、1万円分の商品券で1万5千円が使えるものを1千セット予定している。4月末に販売をはじめ、10月末まで使える計画である。

**問** 飲食店限定のプレミアム商品券と集団的な会食自粛の対応は。

**答** 飲食店限定のプレミアム商品券と集団的な会食自粛の対応は、

**問** 飲食店限定のプレミアム商品券と集団的な会食自粛の対応は。

**答** 宴会での使用を規制するわけではなく、店が実施するコロナ対策の中で注意して使って頂く。

**問** 土砂災害ハザードマップを作成し、全戸配布することだが、各区への説明は行うのか。

**答** 少なくとも区長、自主防災組織の長には説明する必要があると考えており、地区ごとに大きく網羅したものを集会所、避難所に掲示してもらうことを考えている。

**問** 土砂災害ハザードマップを作成し、全戸配布することだが、各区への説明は行うのか。

**答** 少なくとも区長、自主防災組織の長には説明する必要があると考えており、地区ごとに大きく網羅したものを集会所、避難所に掲示してもらうことを考えている。

**問** 土砂災害ハザードマップを作成し、全戸配布することだが、各区への説明は行うのか。

**答** 少なくとも区長、自主防災組織の長には説明する必要があると考えており、地区ごとに大きく網羅したものを集会所、避難所に掲示してもらうことを考えている。

**問** 土砂災害ハザードマップを作成し、全戸配布することだが、各区への説明は行うのか。

**答** 少なくとも区長、自主防災組織の長には説明する必要があると考えており、地区ごとに大きく網羅したものを集会所、避難所に掲示してもらうことを考えている。

**問** 土砂災害ハザードマップを作成し、全戸配布することだが、各区への説明は行うのか。

**答** 数251人である。団員確保に苦労している中で、女性団員の必要性を感じている。再編の議論も承知しているが、中津、美山地区ではもう少し定数に近付けたい。

**問** 教育費

**問** ALT(外国語指導助手)の派遣依頼を従来の県から民間に変更することだが、どうなるのか。

**答** ALTは外国人の3名体制としたいので、4月から2名受け入れる。民間業者は住宅も一括でお願いでき、拠点も教育委員会事務室から学校となるので、児童・生徒はこれまでより密接に外国人と触れ合え、時間も夕方までとれる。

**問** GIGAスクール(義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習用端末と

**答** 今後1年ある交付金の対象事業年度中に十分検討していく。

**問** GIGAスクール(義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習用端末と

**答** 今後1年ある交付金の対象事業年度中に十分検討していく。

**問** GIGAスクール(義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習用端末と

**答** 今後1年ある交付金の対象事業年度中に十分検討していく。

**問** タブレット端末を学校や家庭で授業や予習、復習、検索、植物観察、動画撮影などに活用できる。児童・生徒自らが考えて学び合うために使って行きたい。

**答** 南山スポーツ公園整備に関しては、前町長の議会答弁では「簡素な形でやりたい」ということだったが、累計でかなりの額となってきた。有利な交付金事業ではあるが、逸脱して来ていないか。

**問** 南山スポーツ公園整備に関しては、前町長の議会答弁では「簡素な形でやりたい」ということだったが、累計でかなりの額となってきた。有利な交付金事業ではあるが、逸脱して来ていないか。

**答** 今後1年ある交付金の対象事業年度中に十分検討していく。

**問** 南山スポーツ公園整備に関しては、前町長の議会答弁では「簡素な形でやりたい」ということだったが、累計でかなりの額となってきた。有利な交付金事業ではあるが、逸脱して来ていないか。

**答** 今後1年ある交付金の対象事業年度中に十分検討していく。

**問** 南山スポーツ公園整備に関しては、前町長の議会答弁では「簡素な形でやりたい」ということだったが、累計でかなりの額となってきた。有利な交付金事業ではあるが、逸脱して来ていないか。

**答** 今後1年ある交付金の対象事業年度中に十分検討していく。

**問** 南山スポーツ公園整備に関しては、前町長の議会答弁では「簡素な形でやりたい」ということだったが、累計でかなりの額となってきた。有利な交付金事業ではあるが、逸脱して来ていないか。

**答** 今後1年ある交付金の対象事業年度中に十分検討していく。

○歳入

**問** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6千万円余りを当初予算化で計上しているが、あと4千万円が残っている。早く使途を定めるべきと考えるが。

**答** 残りの4千万円については、コロナの状況等を見ながら6月に向けて組み立てたい。

**問** 国民健康保険には新型コロナウイルスに関する減免制度がある。周知はどうなっているのか。

**答** 令和2年度は町の広報誌とホームページに掲載し、個人宛ての納付書に案内を入れた。令和3年度も十分な周知に努める。

●令和3年度後期高齢者医療特別会計予算  
予算総額は2億8808万5千円です。後期高齢者医療広域連合への納付金の減額によるものです。

(賛成9名)

●令和3年度介護保険事業特別会計予算  
予算総額は14億3646万7千円です。介護サービス給付費等を計上しています。

(賛成8名)

**問** 介護給付費適正化事業運営支援事務の内容説明を。

**答** 給付費が伸びてきている中、介護給付費適正化支援システムを導入する経費である。これは、ケアプランを点検し、適正にサービスが行われているか、不正請求等がされていないかチェックするためのものである。

●令和3年度下水道事業特別会計予算  
予算総額は3億3956万円です。新たに和佐地区処理場の機能強化に係る費用を計上しています。

(賛成全員)

●令和3年度川上財産区特別会計予算  
予算総額は39万8千円です。

(賛成全員)



和佐処理場

●令和3年度寒川財産区特別会計予算  
予算総額は60万円です。

(賛成全員)

●令和3年度水道事業会計予算  
給水戸数4246戸

に対する施設管理の運営に必要な経費を計上しています。

事業収益2億2799万6千円に対して、事業費3億5769万

3千円、また、資本的収入3億2923万8千円に対して、資本的支出3億6139万5千円を計上しています。

(賛成全員)

人事

4月1日付けの人事異動により、前議会事務局長の山本和美さんが美山支所長となり、後任に前企画政策課主幹の藏道悦男さんが新たに議会事務局長に着任しました。よろしくお願います。



●令和3年度国民健康保険事業特別会計予算  
予算総額は14億4702万3千円です。前年度に比べ、878万8千円の減額となっています。

(賛成9名)

●令和3年度国民健康保険事業寒川診療所特別会計予算  
予算総額は5833万8千円です。受診者数が減少傾向にあり、減額を行うものです。

(賛成全員)

# 町政の 今を問う!

一般質問



5 議員が 12 項目の質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項
9~10	山本 喜平 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ感染対策を強めるために</li> <li>・新年度予算に計上していない事業の継続を</li> <li>・白馬山脈に風力発電の集中立地は必要か</li> </ul>
10~11	小畑 貞夫 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の防災対策としての防災教育と取組みを問う</li> <li>・町民のスポーツ施設利用料は無料に出来ないのか</li> <li>・犬や猫の避妊去勢手術補助金制度の設置を求める</li> </ul>
11~12	井藤 満人 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子宮頸がんワクチンの接種機会の確保を</li> <li>・これ以上の風力発電計画に反対を</li> </ul>
12	龍田 安廣 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町道大又岡本線の残事業の予算はどれくらいか</li> </ul>
13~14	原 孝文 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日高・紀央館両高校の存続を</li> <li>・水害後10年の節目の取り組みを</li> <li>・町政におけるジェンダー平等の取り組みは</li> </ul>

## 〔予算が成立するまでの流れ〕



- 町の予算とは、1年間の収入や支出の全てを見積もるもので、町民の皆さんの意見や要望なども考慮し、予算案を町議会に提出します。
- 議会では、提案された予算案を様々な角度から議論を行い審議し、予算を決定します。



# 1 新型コロナウイルス感染対策を強めるために コールセンターと関係職員で相談に対応する



山本 喜平 議員

**問** ①ワクチン接種の安全性、有効性、副反応などについて、住民への情報提供をすべきでは。

し検査するのか。また、学校、保育所など検査対象の拡大を県に要望すべきではないか。

**答** ①3月下旬、65歳以上に接種券と予診票のほか、ワクチンの効果や副反応、注意点など記載した説明書を同封し、個別に通知する。4月初めに、ワクチン

ン接種に関するチラシを全戸配布し、住民への情報提供に努める。

②本町の相談コールセンターは2名体制になるが、本庁と両支所の保健師と関係職員で相談に対応する。

③県は、抗原検査キットを3月末までに配布する。対象者は、新規入院患者、新規入所者であり、利用者や従事者は対象外となる。検査費用について、県は負担しない。あくまでも外部からのウイルスの侵入を防ぐための水際検査だ。学校や保育所は、手洗いや消毒、マスクの着用を徹底するとともに、施設の抗ウイルス処理など感染対策をする。

②ワクチン接種に不安を持つ住民に対応する相談体制は、コールセンターだけで取り組めるのか。



本庁舎内の相談コールセンター

③県はすべての病院、高齢者施設、障害者施設に抗原検査キットを配布する。対象者は入院患者、入所者、利用者、施設の従事者となるのか。検査費用は、全額県が負担するのか。定期的に繰り返

## 2 新年度予算に計上していない事業の継続を 必要な施策だが目的や内容、実績など検証したい

**問** 住民の福祉や生活向上、環境整備や防災に結びつく、町の単独事業と国交付金事業が新年度当初予算に計上されていないものがある。

子育て支援商品券業務、在宅高齢者等訪問理容等サービス事業助成金、住宅リフォーム事業補助金、空き家解体処理補助金、国交付金事業としてブロック塀耐震対策事業補助金があった。

これらの事業は住民に喜ばれている事業であり、継続すべきと考

えるが、計上しなかった理由と今後の方針を明らかにされたい。

**答** 本来ならば、もう少し町単独施策について計上を見送るべきかとも考えた。しかし、事業期間を複数年としているものもあるので、中間年にあたる場合は中断することは

できない。

事業期間の中間年にあたらない事業や春先に実施しない事業などは、とりあえず先送りとした。

全て必要な施策であるとの認識であるが、この機会に目的や内容、実績など検証しなければとも考えている。

令和2年度に事業化した在宅高齢者訪問理美容サービス助成については、新型コロナウイルス感染症の収束状況を見ながら、高齢者対策の環境として考えたい。



### 3 白馬山脈に風力発電の集中立地は必要か 施設の安全性は確保されている

**問** 白馬山脈に風力発電が30基稼働している。新たに23基が建設中だ。さらに2事業者が巨大風力発電23基を計画している。風力発電の集中立地は周辺地域の自然と生活の環境に重大な影響を及ぼすこととなる。

**答** ①風力発電施設の建設には、国及び第三者機関による厳しい審査があり、超高層ビルと同等の強度が求められるので、施設の安全性は確保されていると認識している。事業に着手した際には、建設地のボーリングなど調査結果の報告を求める。



小畑 貞夫 議員

### 1 本町の防災対策としての防災教育と取組みを問う

関係機関の協力を得ながら啓発を進める

**問** 防災教育は、避難行動ばかりを教えるだけでなく、災害史や学術的に学ぶことも大切ではないのか。山野小学校で、県土砂災害啓発センターの指導で土石流の仕組みや堰堤の効果などを学んでいた。この様なしっかりした取り組みが重要だ。学校教育としてどう教えていくのか。

**答** 児童生徒が災害時に的確に判断できる能力を育成することであり、必要に応じて県などの関係機関の協力を得ながら進める。また、町独自の防災教材作成についても検討課題と考えている。住民には、広報紙やケ

な風力発電建設は、本町の災害に強いまちづくりと相容れないものではないか。

沿った影響調査を実施してもらおうとともに、最新の知見に基づいた調査を求めたい。被害事例については、過去に国が実態把握調査を実施しており、町としても情報収集に努めたい。

ーブルテレビを通じて発信していくと共に防災センター職員も地域に向いて防災教育を進めていく。



防災学習





## 2 町民のスポーツ施設 利用料は無料に 出来ないのか

公平性を確保するために負担を  
お願いする

**問** 本町のスポーツ

施設の利用は、照明器具などの利用料以外は、町民は無料となっている。しかしこれは、管理主体が教育委員会の場合に限られる。

しかし、テニス公園などの指定管理者を設定しているスポーツ施設は、町民であっても利用料を支払っている。元々は、町が町民の健康と体力増進と生涯を通じてスポーツを楽しむために整備した施設である。

また、本町には総合型南山スポーツクラブが設立されている。この、総合型スポーツクラブもまた本町のスポーツ推進を行って

いる。

教育委員会事務の点検及び評価報告書にも総合型南山スポーツクラブとの連携により、総合的にスポーツ推進に努めていくと明記している。

この組織からも利用料の無料化を求められている。

たとえ施設が指定管理であったとしても、町民利用は無料にすべきではないのか。

**答** テニス公園や南山

スポーツ公園などの大型スポーツ施設を継続的に維持管理していくには公費負担が大きくなる。この負担に対しては、施設を利用する方と利用しない方の公平

性を確保するためにご負担をお願いしている。

南山スポーツクラブについては、常に連携を取りながらスポーツ振興に努めていく。クラブ運営の利用料等については教育委員会と検討してもらいたい。

## 3 犬猫の避妊去勢 手術補助金制度 の設置を求める まずは県の補助金制度 を活用してもらいたい

**問** 犬や猫の無秩序

な繁殖を抑制し適正な飼育管理を目的として県に地域猫制度があるが、本町においては、地域猫の考え方が地域に普及できていないのではないのか。

県の助成は、地域猫

の認定が必要となっている。

本町の飼育環境の現状と課題を考えると避妊去勢手術費補助金を設ける必要があると考えるが如何か。

**答** 本町の犬の登録

数は489匹となっている。猫は登録制度がない為に飼育数は分からないが、12地域が県の地域猫制度を活用して90匹が居る。

県では、令和2年度から、大人の猫は引き取らず、生まれたばかりの猫を引き取って飼い主を探している。大人の猫は、避妊去勢手術後に地域猫として地域に戻すことになっている。

役場に寄せられる犬猫の苦情も年間3件程度であり、地域猫制度の活用もされており、まずは県の補助金制度の活用と正しい飼い方とマナーの啓発に努め、

動物愛護と地域の環境  
保全に取組みたい。

## 1 子宮頸がんワクチンの 接種機会の確保を 一般会計で20人分、109万2千 円を計上



井藤 満人 議員

での感染だ。

子宮頸がん感染を防ぐために町としての方針対応をどのように考えているのか。

令和2年10月9日

付、厚労省の通達が出されているが、対象住民への情報提供や対応はされているのか。当町での接種状況等はどうか。HPVワクチンは定期予防接種として、小六〜高一女性は無料接種で予算化は。

**答** 平成25年4月の予防接種法の改正で定期接種となったが、ワクチン接種による副反応が出た事から、「積極的な接種の勧奨を控える」との通知を受け接種案内の個別通知を控えている。本年2月に厚労省より接種対象者や保護者に対する個別に情報提供するよう通知があり、令和3年度に対象となる202名に個別通知を行った。

**問** 子宮頸がんは毎年日本では約十一万人の女性がかかる病気です。さらに毎年2800人が亡くなっている。その原因はHPV（ヒトパピローマウイルス）



風力発電

## 2 これ以上の風力発電計画に反対を 地元同意があれば反対しない

本年度に3名の接種希望があり、1名接種、2名は未接種。接種後の副反応の報告はない。接種予算は一般会計で20人分の109万2千円を計上している。

**問** 昨年8、9月に仁坂県知事より風力発電計画を抜本的に見直すべきとの発表から今回中紀第二ウインドファームに12基、ドリムウインド11基の建設計画に反対する考えはないのか。

環境影響評価に関する地元説明会が事業者より開かれていますが、住民参加が少ない状況であるが、町として住民参加への呼びかけが弱いのではないかと。住民の健康被害がおりそのような地区（早

蘇学園団地・平川区・三百瀬区）で超低周波の測定を町独自に実施できないか。又、健康調査が重要では。

**答** 知事は今回の計画区域が重複しているため、両社の協議により合同事業での計画となり、懸念材料の一部は解消となった。又、県・町の意見を十分反映され、地元同意が得られた場合は反対する意向はない。

住民への周知は広報紙や事業者による新聞広告を行い、地元区には個別に事業概要やスケジュール等を事前に説明するよう求めている。

健康被害の声は住民からは届いていないため、独自の調査はしない。健康調査は住民の不安をおおる可能性もあり、慎重な対応が必要と考えている。

# 1 町道大又岡本線の残事業の予算はどれくらいか 概算予算は約30億円必要である



龍田 安廣 議員

**問** 町道大又岡本線について、現在工事区間は佐井地内、船津地内で工事が進められているが、この工区の完成はいつか。

また、現在の進捗状況は全線の何パーセントの出来高か。  
特に滝本橋より上流の工区については、いつ完成するのか。  
全線完成はいつ頃になるのか。また、残事業の予算はどれくらいか。

**答** 有利な補助事業と起債事業を活用し、改良工事を実施してい

る。佐井工区については令和8年度の完成をめどに、船津工区については令和6年度の完成をめどにしている。全線の進捗状況は、延長8502メートルのうち令和2年度末で改良済み延長が約4321メートルで全線の約51パーセントである。

滝本橋上流からなかつ保育所までの延長が1450メートルであり、事業費も膨大となることから次の補助事業に採択されることが条件となり、町財政状況をしながらの事業化となる。残事業延長が4181メートルであり、工事費の概算予算は約30億円ぐらい必要である。



工事中の町道大又岡本線



# 1 日高・紀央館両高校の 存続を 他市町とも同方向で取り組みたい



原 孝文 議員

**問** 県教委は、御坊でおこなわれた高校再編計画の説明会において、日高エリアでは南部高校は存続、日高高校と紀央館高校については当面現状維持していくものの、将来的には2校を1校として、このエリアの「中核校」としたいとの考えを示した。

つまり、「統合」しようというのである。その時期は、生徒数が3分の2になる15年後と予想され、再編計画に明記される可能性が高い。

両校は、子ども達の選択肢の上でも、通学上も、地域発展の上でも存続を図っていかなくてはならないことは、住民多数の意見であらう。

**答** 子ども達にとって、具体化が見えてきた中で、再編計画へ記述させないための対策を強めなければならないのではないか。



日高高校



紀央館高校

現在の環境は、目標を持って幅広い進路選択ができており、卒業後も地域の活性化に大きく貢献できている。できるかぎり現状の維持が望ましく、将来的には少人数学級などを取り入れ、地域の実情や意向を踏まえた環境づくりを進めていくよう要望したい。

関係各位から意見を聞いてゆく必要がある。どんな働きかけが有効であるかを考え、他市町とも同じ方向で取り組んでいきたい。

# 2 水害後10年の 節目の取り組みを おこないたい。 県への要望も強める

手がつけられていない。中流域の河床や河岸整備も流量3千トン対応の十分な計画である上に、着工できていない所が多く残されている。

このような事項へ着手していく節目の年とすべきでないか。

**答** この災害を風化させることなく、後世へ伝えていくことが我々の使命であり、同時に同じような災害が発生しないよう対策を進めていくことが大変重要だ。10年の節目の年に何か行いたいと検討中だ。

かねてより椿山ダムの操作規則の見直しを県に要望しているが、下流の河川改修が必須の条件となっており、着手されていない区間の早期改修を強く要望していく。

**問** 紀伊半島大水害から10年となり、何らかの取り組みが必要と思う。風化させないための展示や講演などイベント的な催しも大切と考えるが、二度とおこなないための実践的な取り組みもすべきと思う。

椿山ダムは大洪水に対応できないことがわかっており、いかに操作の仕方が大事であるかにもかわらず、抜本的な操作見直しには

# 3 町政における ジェンダー平等の 取り組みは 検証して改善していく

**問** 153ヶ国の中で121位、諸外国よりずっと指摘されていることだが、ジェンダー後進国といえる日本の実態が、この間のコロナ禍や国の機関役員の発言などから強く浮き彫りになってきている。町長はどうとらえているのか。

町政においても、ジェンダー視点をすべての施策につらぬくことが大事だ。「男女共同参画計画」の総点検、

実効性のある計画への改善が必要だ。

役場の仕事面や各種団体・組織での平等化はすすんでいるのか。また教育面ではどうか。昔ながらの感覚で続けていると改善を早急におこなうことを望む。

**【答】** 昨年からのコロナ禍により、配偶者からの暴力、雇用や所得への影響等が問題となっている。

日本社会全体において、固定的な性別役割分担意識や思い込みが存在することが要因と

思う。町政では、女性の超過勤務の抑制や年次休暇の取得、管理職登用推進、男性の育児休業率向上などに取り組みしており、本年度に計画数値を検証し、見直すことにしている。

教育面でも人権教育の推進に取り組んでお

り、男女区別なしの出席簿活用や管理職への女性登用も力を入れて

いる。

るといふ視点を意識しながら改善につとめ、町民一人一人の幸福度を高められればと考えている。

## 陳情・請願等の審査

### 産建厚生常任委員会

**新型コロナウイルス感染症対策で、医療・介護従事者への支援等を国及び県に求める意見書の提出に関する請願書**

#### ■請願者

県医療労働組合連合会 執行委員長 長谷 英史

紹介議員 吉本 賢次

紹介議員 山本 喜平

#### ■委員会の意見

新型コロナウイルス感染症は、経済活動や国民生活に深刻な影響を及ぼし、国民のいのちと健康が脅かされる事態が広がっている。

特に、医療体制がひ

つ迫している中、最前線で日々使命感と責任感を持って奮闘する医療・介護従事者への早急な支援が求められている。

委員の中には、この感染症は社会全般に影響を及ぼしており、医療や介護関係に限定して支援するのはおかし

いとの見見もあったが、慎重審議の上、採決の結果、本請願は賛成多数で「採択」とし、意見書を提出することとした。

本議会においても採択とし、関係大臣に意見書を送付した。

## 新型コロナウイルス感染症対策で、医療・介護従事者への支援等を求める意見書

新型コロナウイルス感染症は、経済活動や国民生活に深刻な影響をおよぼしています。「医療崩壊」が懸念され、国民のいのちと健康が脅かされる事態が広がっています。

医療機関や介護事業所に従事する職員は、誇りを持って働いていますが、経営悪化のため、年末一時金が削減された職員もいます。国民のいのち、福祉を支える医療・介護職員への支援が急がれます。

医療や介護の現場は日常的に人手不足が深刻ですが、新型コロナウイルス感染症への対応のため、拍車がかかっています。

感染症や自然災害などに備えて、普段からゆとりのある医療や、介護サービス提供体制が求められます。以上のことから、地域住民の医療・福祉を守るために下記事項を要望します。

記

- 1 新型コロナウイルス感染症による、医療機関や介護事業所の損失補填を行うこと。
- 2 医師、看護師はじめ医療従事者、介護従事者を増やし安全安心の医療・介護体制をつくること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和3年3月19日

和歌山県日高郡日高川町議会

(提出先) 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣



春といえば、山菜取り。最近特に注目されているのが「ゴンパチ」。美山の生研グループが主体になって取り組んでいる「ゴンチャン漬」は予約しておかないと手に入らないという、人気商品。

最近、ドレッシングも開発し、有名レストランからも注文が相次いで生産が追い付かない状態だそう。

中津バイオセンターで培養した「西牟婁三号」4000株もアツという間に売り切れ、やつと手に入れた70株を開墾した畑に植えたものの、1週間もしない内に「根切り虫」にヤラレ全滅状態。山を切り開いたばかりでアリも落葉もない状態の所に植えたゴンパチがどうして根切り虫にやられたのか、不思議でしようがない。

やつぱり根切り虫もうまいものがわかるらしい。

(堀 辰雄)